



令和
6年度

埼玉ロボネット 分野別研究会 — 農業編 —

本研究会は、埼玉県が整備をしている「SAITAMAロボティクスセンター（仮称）」の令和8年度中の開所に先駆け、ロボット開発に関わる多様な主体が協働してロボット開発や社会実装を促進することを目的に開催します。
今回の研究会では、農業分野におけるロボットの開発事例やスマート農業事業参入事例のご紹介や今後の展開をテーマとした講演及びワークショップを実施します。その後もコーディネーターによる継続的なマッチングフォローアップを行い、プロジェクト創出に繋がります。

「農業ロボットの社会実装とスマート農業への参入について」

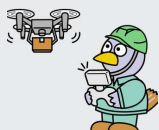
登壇者

〈事例発表〉農業ロボットの社会実装チャレンジ

国立大学法人宇都宮大学工学部 教授
ロボティクス・工農技術研究所（REAL）所長
REACT株式会社 取締役会長 尾崎 功一 氏

〈事例発表〉異業種からのスマート農業への参入について

アイアグリ株式会社 経営企画室室長代行
総務省地域情報化アドバイザー 坂本 和彦 氏



埼玉興マスコット「コバトン」



尾崎 功一 氏



坂本 和彦 氏

2024
8.27 13:30
16:30 火

会場

新都心ビジネス交流プラザ 4F会議室
（さいたま市中央区上落合2-3-2）

対象

埼玉ロボネットに入会済みのロボット
開発関連企業、関係事業者等

※埼玉ロボネットに未入会の方は入会登録を
お願いします。詳細は裏面をご覧ください。

定員

先着25名様

お申込方法

URLまたはQRコードよりお申込みください ▶▶▶▶
https://www.saitama-j.or.jp/seminar/robonet-k_nogyo



主催・お問い合わせ先

公益財団法人 埼玉県産業振興公社

048-711-6870 ✉ robo@saitama-j.or.jp

令和6年度埼玉ロボネット分野別研究会-農業編-

事例発表1. 農業ロボットの社会実装チャレンジ

13:35 ~ 14:05



国立大学法人宇都宮大学工学部 教授
ロボティクス・工農技術研究所 (REAL) 所長
REACT株式会社 取締役会長

尾崎 功一氏

20年前にイチゴ収穫ロボットの実証まで達成しましたが、社会実装の難しさを強く感じています。そこで、移動ロボットをコアにした必要機能をポン付けするシステムを提案しています。大学発のユニーク技術と導入事例を紹介します。

事例発表2. 異業種からのスマート農業への参入について

14:05 ~ 14:35



アイアグリ株式会社 経営企画室 室長代行
総務省地域情報化アドバイザー

坂本 和彦氏

農業資材販売店である農家の店しんしんがスマート農業機械であるドローンを用いた請負防除サービスを開始、実装するまでの経緯や工夫をご紹介します。異業種からスマート農業サービス支援事業参入を検討中の企業の参考となれば幸いです。

グループ別ワークショップ

14:45 ~ 16:15

複数グループに分かれていただき、ファシリテーター主導のもと、前半は講師への質疑応答や情報・意見交換を行います。後半は、参加者の皆さまを中心に、ロボット開発に繋がる意見・アイデア出しや企業間連携の円滑化などをテーマとしたディスカッション等を行っていただきます。



名刺交換会

16:15 ~ 16:30

ご登壇者や他の参加者の方とご自由に交流いただけます。コーディネーターも交り、参加者同士の交流をサポートします。

登録は
こちら

埼玉県ロボティクスネットワーク

社会的課題解決に資するロボットの開発及び社会実装を促進し、
県内産業の振興と経済的発展を図ることを目的としています。
詳細・ご登録はこちらからご確認ください。

